



「2030年度燃費基準達成車」
LX
EX
EX・PRIME STYLE



「2030年度燃費基準95%達成車」
EX・BLACK STYLE



「平成30年排出ガス基準75%低減レベル」認定車
全タイプ

基礎情報	車両型式	6AA-ZE4				
	原動機	型式	LEB-H4			
		総排気量(L)	1.496			
駆動装置	駆動方式	FF				
	変速機	—				
燃料消費率*1	JC08モード	燃費(km/L)	34.2	31.4	29.6	
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	67.9	73.9	78.4	
	参考	2030年度燃費基準達成車			2030年度燃費基準 95%達成車	
	WLTCモード	燃費(km/L)*2	28.4	25.6		24.4
		市街地モード(WLTC-L)	25.8	22.8	22.9	21.5
		郊外モード(WLTC-M)	29.7	27.1	27.2	25.9
		高速道路モード(WLTC-H)	28.8	26.2		24.9
CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	81.7	90.7		95.2		
環境性能情報	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減				
	試験モード ^d	WLTCモード				
	排出ガス (単位:g/km)	CO	1.15			
		NMHC	0.025			
		NO _x	0.013			
		PM	—			
参考	九都県市指定低公害車の基準に適合(平成30年基準)					
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行72dB(A)					
エアコン冷媒	種類/GWP値*3	HFC-134a/1430*4				
	使用量	430g				
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)					
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)				
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)				
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)				
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)				
環境への取り組み	樹脂、ゴム部品への材料表示	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て				
	リサイクルし易い材料*9を使用した部品	アンダーコート、インパネ表皮、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、センターコンソール、ドアライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュ、ウオッシャータンク、ミッションハーネスなどの内外装部品				
	再生材を使用している部品	バッテリーボックス				
	リサイクル可能率	車全体で95%以上*10				
環境負荷物質使用状況等	鉛	全廃済み				
	水銀	全廃済み				
	六価クロム	全廃済み				
	カドミウム	全廃済み				
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車				

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。
 *5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *8 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※ この環境仕様書は2021年4月現在のものです。
 ※ 写真の車両の「燃費基準達成ステッカー」と「低排出ガス車認定ステッカー」は、実際の車両には貼られていない場合がございます。
 また、写真上の当該ステッカーの内容は、2021年3月末時点のものです。